

北方領土検定

歴史編（開拓史、条約、ソ連侵攻等）

- Q 1 江戸時代、北方四島を支配していた北海道の南部にあった藩は？
A：松前藩（まつまえ） B：南部藩（なんぶ） C：仙台藩（せんだい） D：津軽藩（つがる）
- Q 2 北方四島の地名を記した世界最初の地図「正保御国絵図」の完成年は？
A：1644（正保元）年 B：1744（延享元）年
C：1844（弘化元）年 D：1944（昭和19）年
- Q 3 日本とロシアが日露通好条約により平和・友好的に国境を確定した年は？
A：1855（安政元）年 B：1866（慶応2）年
C：1877（明治10）年 D：1888（明治21）年
- Q 4 日露通好条約により定めた日本とロシアの国境は？
A：色丹水道 B：国後水道 C：根室海峡 D：択捉海峡
- Q 5 日露通好条約により定めた樺太の扱いは？
A：日本領 B：ロシア領 C：日露両国民雑居の地
D：未確定とした
- Q 6 樺太千島交換条約を結んだ年は？
A：1875（明治8）年 B：1895（明治28）年
C：1915（大正4）年 D：1935（昭和10）年
- Q 7 1905（明治38）年、樺太の北緯50度以南を日本領とした条約は？
A：北方条約 B：樺太条約 C：千島条約 D：ポーツマス条約

Q 8 1941（昭和16）年4月に署名した日本とソ連の相互不可侵を定めた条約名とその失効年は？

- A：日ソ基本条約、1925（大正14）年 B：日ソ中立条約、1946（昭和21）年
C：日ソ共同宣言、1975（昭和50）年 D：日ソ平和条約、未定

Q 9 1945（昭和20）年8月15日（終戦の日）の北方四島在住の日本人は？

- A：0人 B：291人 C：7,291人 D：17,291人

Q10 サンフランシスコ平和条約で日本が放棄した千島列島と南樺太の帰属は？

- A：ロシア B：アメリカ C：国連 D：未定

北方領土関係年表

年 代	事 項
1635年 (寛永12年)	○松前藩は、藩士に蝦夷島を探検させ、初めて国後、択捉や北方の島々の地図を作成する。
1644年 (正保元年)	○江戸幕府は、諸藩に「国絵図」の提出を命じ、「正保御国絵図」を作成した。その際、松前藩が幕府に献上した自藩領地図には、「くなしり」、「えとほろ」などの北方の島々の名前が書かれている。
1711年 (正徳元年)	○ロシア人が千島列島の北部・占守(しゅむしゅ)島と幌筵(ぱらむしる)島を襲撃する。
1721年 (享保6年)	○ロシア人が作成した地図には、千島列島の島々が「オストロワ・アポンスキヤ」(日本の島々)と記されている。
1798年 (寛政10年)	○近藤重蔵は、最上徳内らとともに国後、択捉を調査し、択捉島のタンネモイに「大日本恵登呂府」の標柱を建てる。
1799年 (寛政11年)	○江戸幕府、東蝦夷地を直轄とする。
1853年 (嘉永6年)	○ニコライ1世は、プチャーチン提督に千島列島(クリル諸島)の得撫(うるっぷ)島がロシア領の最南端であるとの訓令を発する。
1855年 (安政元年)	○日露通好条約を締結。両国は択捉島と得撫島の間、初めて両国の国境を確定する。樺太は両国の混住の地となる。
1875年 (明治8年)	○樺太千島交換条約が成立。日本は、ロシアから千島列島を譲り受ける代わりに、樺太全島を放棄する。千島列島は得撫島以北の18の島で、北方領土は含まれていない。
1905年 (明治38年)	○ポーツマス条約に調印。日本はロシアから南樺太を譲り受ける。
1941年 (昭和16年)	○日ソ中立条約を締結する。
1945年 (昭和20年)	○ソ連軍が北方四島に侵攻し、不法占拠する。 8月9日 ソ連は日ソ中立条約を一方的に破棄し、対日参戦 8月14日 日本はポツダム宣言を受諾 8月15日 第二次世界大戦終結 8月18日 ソ連軍、千島列島への攻撃を開始 8月28日～9月5日 ソ連軍、北方四島を不法占拠
1951年 (昭和26年)	○サンフランシスコ平和条約に調印。日本は、千島列島と南樺太を放棄するが、千島列島には北方四島は含まれていない。また、ソ連はこの条約に調印していない。